



在宅医療・介護連携を「輪」でつなぐ・・・

WAO!通信

【発行元】

泉佐野泉南医師会 地域連携室
〒598-0063 泉佐野市湊1-1-30
☎ 072-464-6123 FAX 072-464-6133
E-mail renkei@sano.osaka.med.or.jp
URL http://www.sano.osaka.med.or.jp

わ・リレーコラム

第33走者



医師

田中 敬剛 先生

(認知症専門医)
(認知症サポート医)

白井病院
【泉南市】

私は昭和33年生まれで、昭和の30年間、平成の30年間生き、令和も30年間生きたいです。

認知症の歴史を振り返ると、昭和の時代は、CTができるまで脳軟化症や脳動脈硬化症の病名の元、治療法はなく、家庭で監禁されていました。昭和50年代に各メーカーから脳代謝賦活・脳循環改善剤が多く発売され、病名も血管性痴呆が多く、欧米との食生活の違いが一因とされましたが、有効性が疑問視され、自発的に発売中止されました。その後、アリセプトが発売され、世界各国で処方され、本邦でも、痴呆から認知症に呼称を変更と同時に、爆発的に処方され、アルツハイマー型認知症が60%以上となりました。

先日、重大な報告が入り、厚労省が優先し製造許可予定の6薬剤の一つであった世界規模の治験が中止となりました。因みに当院の治験例は有効でした。

これからの令和に次世代の抗認知症薬が登場し、令和の30年間も認知症治療に関わり続けたいです。

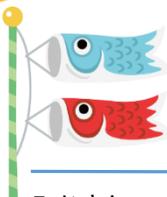
医療・介護分野で最適な連携支援ツールのご案内

泉佐野泉南医師会は、3市3町（泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町）と協働し、多職種間における情報共有を図るための連携ツールとして「サイボウズlive」の活用を推進してまいりました。しかし本年4月15日をもって無償のサービス提供が終了したことを受け、新たなツールとして、ガイドラインに準拠したセキュリティーで、無償でのサービス提供が可能な「完全非公開型」医療介護SNS「**メディカル・ケア・ステーション (MCS)**」を導入する運びとなりました。

多職種の皆様には、行政・地域包括支援センターより、ICTガイドライン等をご案内しておりますが、MCSの登録・利用方法などにつきましては、医師会地域連携室も含め、行政・地域包括支援センターで、随時サポートをおこなっております。お気軽にご相談ください。



今月のWAO!さん



認知症地域支援推進員

亀石 政志 さん

【泉南市】

泉南市地域包括支援センター
なでしこりんくう

みなさん、こんにちは！

泉南市地域包括支援センターなでしこりんくうの亀石です。

泉南市では、平成30年度から多職種の代表が集まり認知症施策全般を検討する認知症ネットワーク会議を開催しています。昨年度は、「WAO(輪を)！SENNAN実現のために、本人や家族の声を大切に」をテーマに普及・啓発に重点を置いて、認知症カフェやRUN伴、認知症ケアパスの改訂等について検討しました。まだまだ手探りではありますが、泉南市のキャッチコピーWAO泉南が実現できるように多職種と協働で取り組んでいきたいと思ひます。

在宅医療・介護連携相談窓口

☎ 072-464-6123

泉佐野泉南医師会 地域連携室では、医療・介護関係者のための相談窓口を開設しています。関係機関と連携し、地域の在宅医療・介護サービスに係る情報提供、相談対応、連絡調整などを行います。

■受付時間

月～金 午前9時から午後5時

(祝祭日除く)